

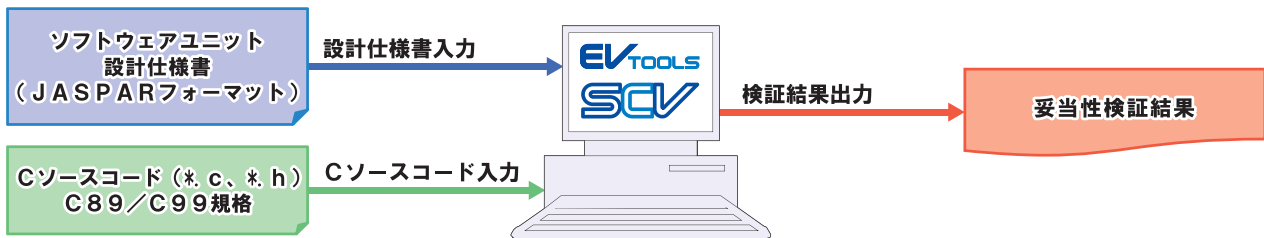
## 設計仕様書 (Word) とCソースコードから妥当性を自動検証

■ ■ ISO26262 Part6-8. 4. 5 (c) 規格要求 ■ ■

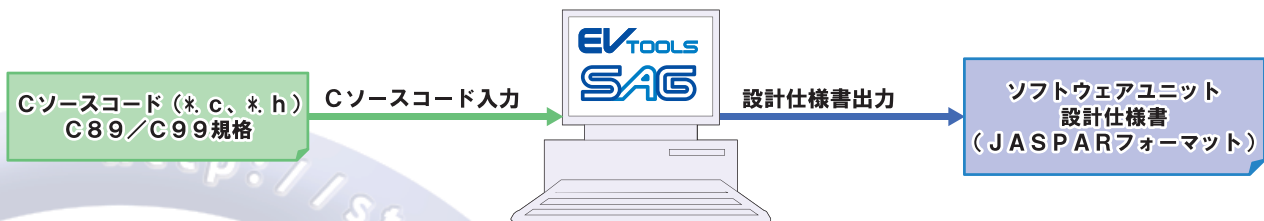
『ユニット設計書とソースコード間の妥当性を検証する事』

人手による検証は『非効率』『不正確』  
自動化し『効率的』で『正確』な検証環境を提供

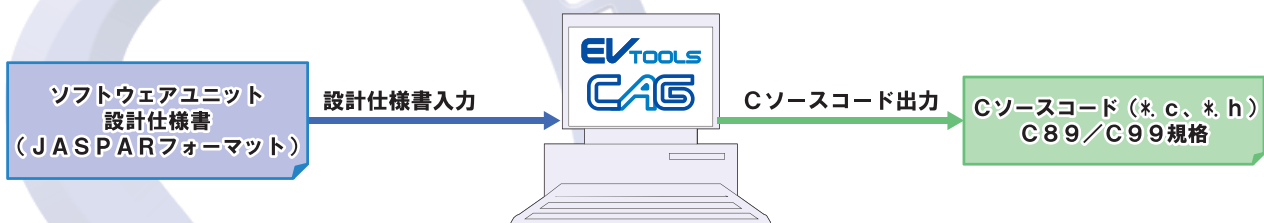
### Specification with C-source automatic Verification tool ソフトウェアユニット設計仕様書とCソースコードを自動検証



### Specification Automatic Generation tool Cソースコードからソフトウェアユニット設計仕様書を自動出力



### C-source Automatic Generation tool ソフトウェアユニット設計仕様書からCソースコードを自動出力



※自動化対象はソフトウェアユニット設計仕様書 (JASPAR フォーマット) の記述項目のうち、ファイル構成、関数スケルトン、定義 (型、構造体、グローバル変数、静的変数、バージョン情報、エラーコード、イベントフラグパターン、コンフィグレーション、キャリブレーション) の記載項目